

木造軸組工法に住宅用制震ダンパー新型V-RECS<SG>を使用
する場合の省令準耐火構造の住宅

承認番号	546
承認日	平成26年4月11日

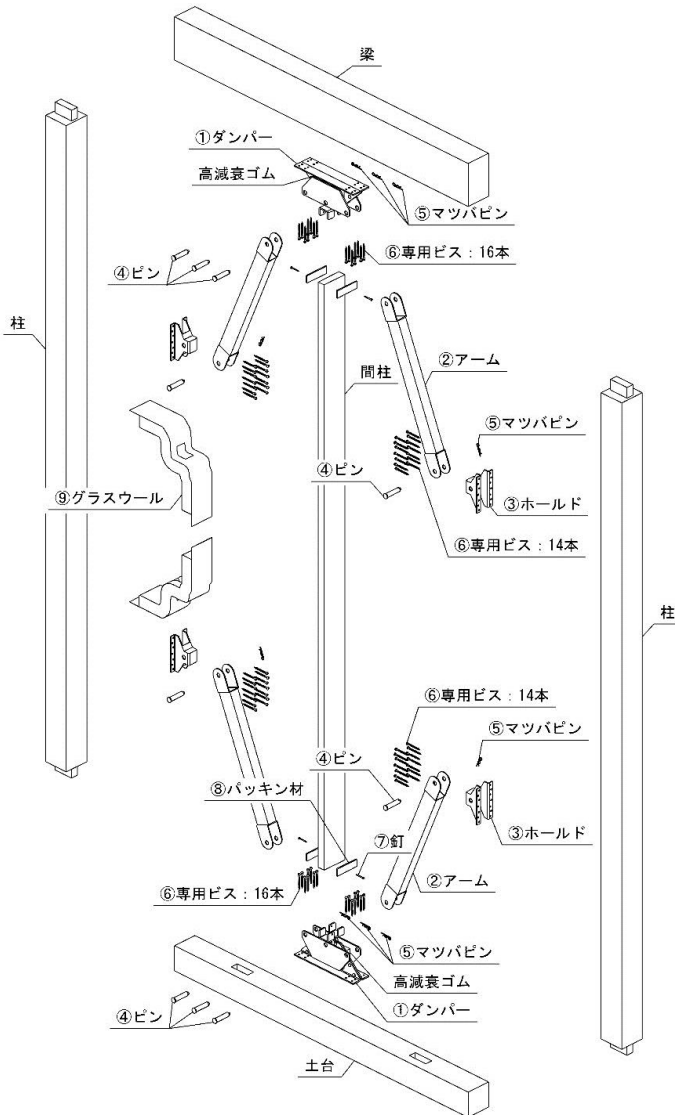
1 適用範囲

木造軸組工法に住宅用制震ダンパー新型V-RECS<SG>を設置し、省令準耐火構造の住宅の仕様とする場合は本仕様書によります。本仕様書は新型V-RECS<SG>を設置する柱間の壁及びその取り合い部について適用します。なお、本仕様書に記載のない事項については、住宅金融支援機構監修または編著の木造住宅工事仕様書の「省令準耐火構造の住宅の仕様」によります。共同住宅の界床については、別途、住宅金融支援機構が定める遮音性能基準を満たすこと。

2 新型V-RECS<SG>の概要

新型V-RECS<SG>-省令準耐火仕様-の構成図・構成部品の詳細図をここに示します。
(標準仕様+⑨グラスウールが省令準耐火構造の住宅の仕様の構成になります。)

構成図



構成部品

部位	仕様	数量
① V-RECS<SG>ダンパー	SS400 高減衰ゴム	2個
② V-RECS<SG>アーム	STKMRS290 (角パイプ) SS400 (その他)	4本
③ V-RECS<SG>ホルド	SS400	4個
④ ピン	S45C	10本
⑤ マツバピン	SWRH 62A	10本
⑥ 専用ビス (H Q - 6 5) 5.5×65	SWCH22A相当	88本
⑦ 釘 (Z N 4 0)	SWM-N	4本
⑧ パッキン材	31×80×t4 (両面テブ付)	4枚
⑨ グラスウール	170×560×t50 (かさ比重0.024) 取り付け成形品	2枚

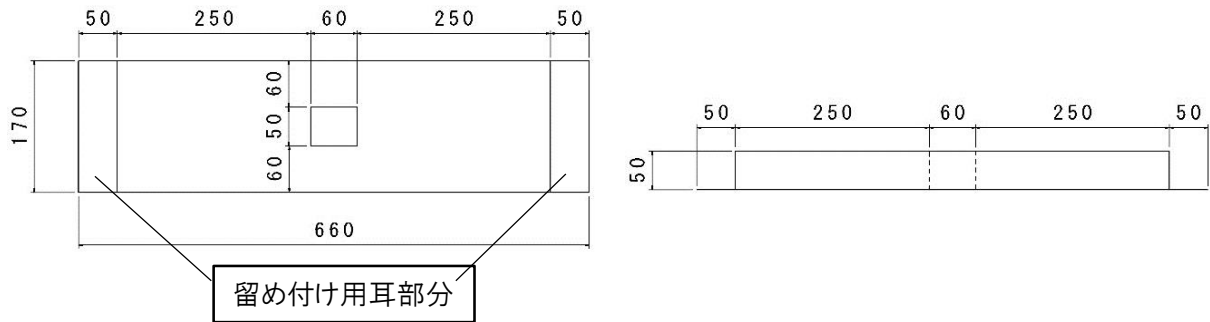
鋼材処理方法

- ①～③ 下地クロメートメッキ処理+アクリル焼付塗装
- ④～⑥ ブロイズ処理
- ⑦ 溶融亜鉛めっき JIS H 8641 HDZ A

別途ご用意頂くもの

間柱 (30mm×105mm以上) 1本

グラスウール詳細図

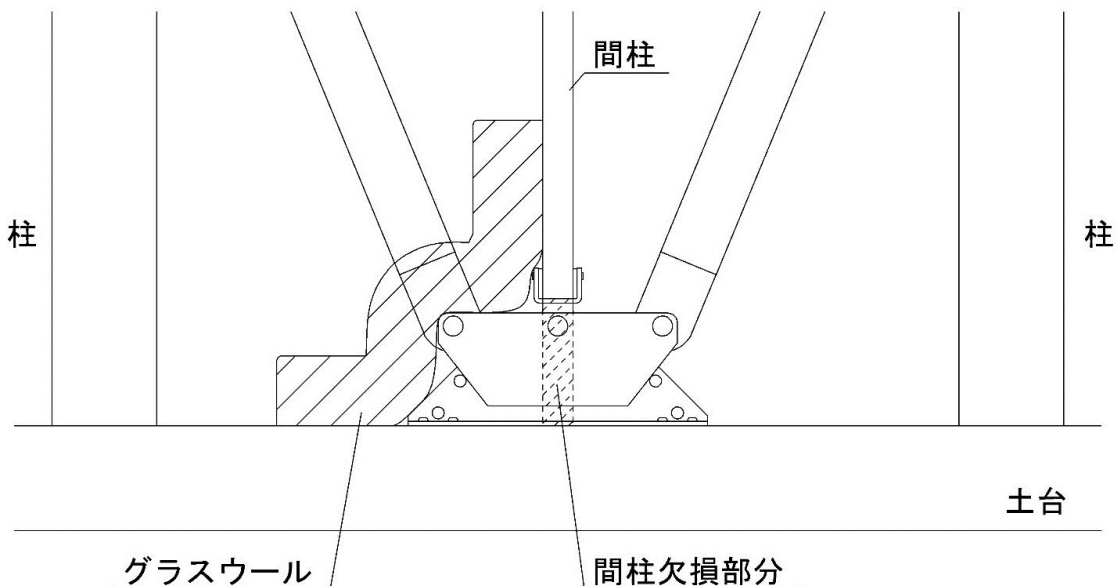


3 新型V-RECS<SG>-省令準耐火構造の住宅の仕様-の仕様規定について

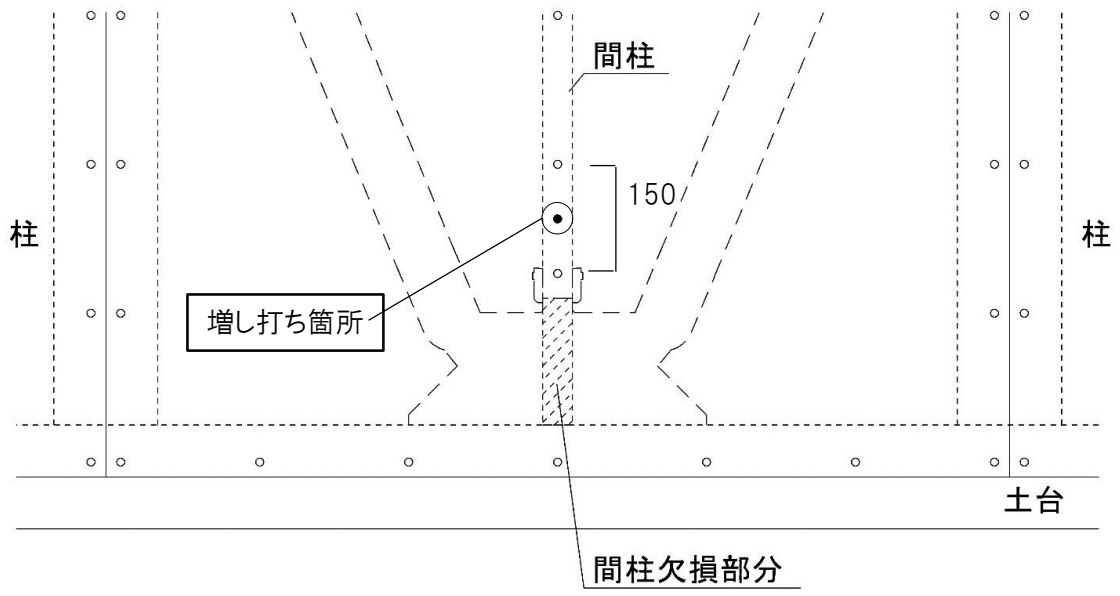
V-RECS<SG>は、上下のダンパー部で間柱を一部欠き取る仕様となっています。そのため間柱のファイヤーストップ材としての機能を補うために同梱しているグラスウールを図aのように施工します。

グラスウールはダンパーに沿うように形状を整えます。この際、グラスウールの厚さ50mmを確保して下さい。その後、タッカーで留め付け用耳部分を間柱・横架材にそれぞれ4箇所以上留め付けてください。

また、間柱については、ダンパーによる欠損部分があり規定通りのピッチで留め付けが出来ないため、図bのようにビスを増し打ちをする事とします。

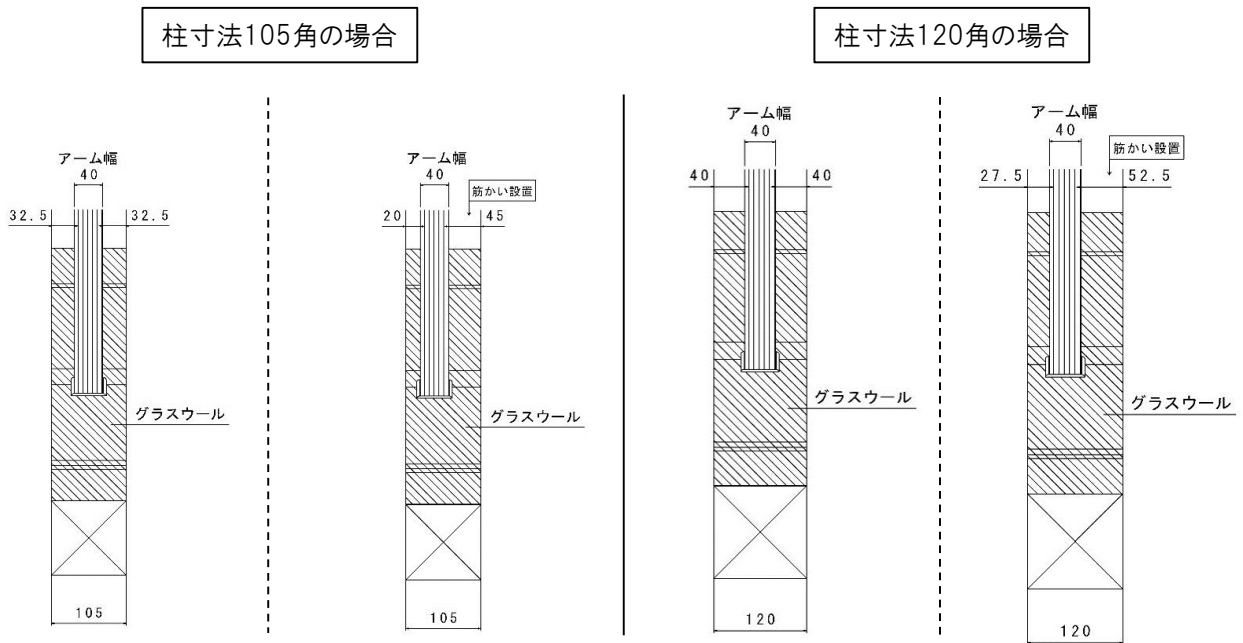


図a.制震ダンパー部分の詳細図

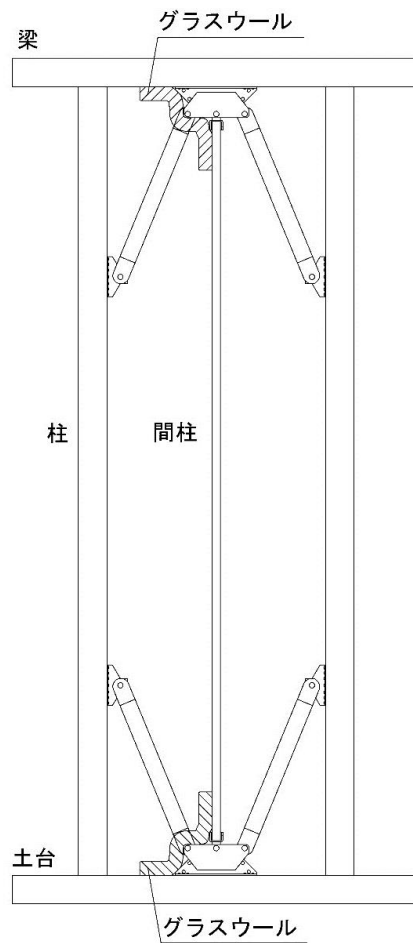


図b.増し打ち詳細図

4 グラスウールの取り合いについての詳細図



5 新型V-RECS<SG>-省令準耐火構造の住宅の仕様-の全体図



7 注意点

- (1) 柱の間隔は、1,000mm以下とします。
- (2) 上下のダンパー部で間柱を一部欠き取る箇所については、ファイヤーストップ材としての機能を補うために同梱しているグラスウールを施工してください。
- (3) 省令準耐火構造の仕様によりせっこうボードの釘又はねじの留め付け間隔は、防火被覆材の外周部及び中間部ともに150mm以下とされておりますので、中間部においてダンパーと一部干渉する部分については増し打ちをします。